

「週刊文春」編集長の仕事術

週刊文春

新谷学

ダイヤモンド社

「週刊文春」
編集長
SHINTANI
MANABU

仕事術

現役編集長が
裏側を全公開！

人脈・企画・交渉・
組織・決断・戦略など

編集長の

すごい結果を出す
門外不出85の奥義

発売日: 2017年3月13日

出版: ダイヤモンド社

著者: 新谷学

ページ: 200

PDF

究極の仕事術は「週刊文春」に学べ!!

人脈、企画、交渉、組織、決断、戦略など
「現役」編集長が裏側を全公開する!

(以下「はじめに」より)

「人に会い、情報を集め、交渉し、わかりやすく伝え、人の心を動かす」という
我々が日々行なっているこれらの作業は、他の仕事にも通ずる。
それどころか**ビジネスの根幹である「人との関わりあい」を
究極的に濃密に行なっているのが我々の仕事だ。**

依頼してきた編集者も
「日々大量の仕事をさばき、最高のパフォーマンスを発揮する編集長の仕事術は、
あらゆるビジネスパーソンに役立つはずだ」と言う。
そこで私はこの本を書くことに決めた。

【1章「情報/人脈」】

あらゆるビジネスは「人」が全ての始まりである。
我々がどのように人間関係を構築し、
情報を入手しているかを詳らかにしたい。

【2章「企画/発想」】

度肝を抜くスクープや話題になるような企画を立てるときに、
我々がどんなアプローチをしているのかをまとめた。

【3章「依頼/交渉」】

あらゆる取材は一筋縄ではいかない。
難攻不落の相手の心をどうやって開かせるか。
不可能を可能にする、その舞台裏や心構えをお伝えしたい。

【4章「組織/統率」】

仕事は一人では決して完結しない。編集長の私だけでは何もできない。
デスクや記者に気持ちよく働いてもらい、
継続的に結果を出すチームを作る上で必要なことについてまとめた。

【5章「決断/覚悟」】

あらゆるビジネスにはリスクが付きものだ。
我々が週刊文春を作る上で、いかにリスクと向き合いながら決断を下し、
どんな覚悟で記事を掲載しているのかを述べた。

【6章「戦略/本質」】

週刊文春の戦略についてまとめた。
出てくる話はメディアに関することだが、
マーケティングやビジネスの本質にも言及したつもりだ。

